

NEWS LETTER 85

2018
VOL. TAKE FREE



今年の集大成！
イラストレーション領域の作品集が完成

Student! 解体新書！
石原 亜矢子 さん

Teachers at Work！
岩田 明子 講師

マンガ連載
『はらぺこ新宿食い道楽
マシマシ!』第9話

HOT TOPICS

授業紹介

News Letter

Vol. 85

2018年1月6日発行

宝塚大学 東京新宿キャンパス 東京メディア芸術学部 | 大学院 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目11番1号
TEL:03-3367-3411 FAX:03-3367-6761 E-Mail:tokyo@takara-univ.ac.jp

合格まで1歩リードしたいアナタへ！

入試直前対策講座開講

1/20(土) 10:00▶15:30

デッサン講座(事前予約制) 自己制作作品に必要な「学科共通作品」としても使えるデッサン講座です。

小論文、作文(留学生)講座 実技試験の「小論文」、留学生入試の「作文」対象の文章講座です。

学科講座(英・国・数) 学力試験の「英語」「国語」「数学」を過去問を使い分かりやすく解説します。

面接講座 全ての試験で必須の面接。そのポイントについて解説します。

交通費補助制度(事前予約制)

遠方にお住まいの高校3年生の方を対象に交通費の一部を補助する制度を設けています。入試直前対策講座参加の際にご利用下さい。

※定員以上のお申込があった場合は申込を締め切ります。
※交通費補助は参加者本人のみ適用になります。ご家族や付き添いの方は対象外となります。
※交通費補助は1人年間1回までとします。



入試直前対策講座の
事前予約は左のQRコードから
※事前予約を行うと、優先的に受講できます。



交通費補助制度の
申込みは左のQRコードから

交通費補助制度対象地域	補助金額
茨城・栃木・群馬・静岡・山梨	5,000円
信越・東海(静岡除く)	10,000円
東北・北陸・近畿	15,000円
中国・四国	20,000円
北海道・九州・沖縄	30,000円

本学独自の給付型奨学金(返済不要)

名称	内容	給付額	募集人員
一般奨学生制度	2年次生から4年次生で、学業成績・人物ともに優れ、かつ経済的支援を必要とする者。※過去に本制度に採用された者でも再出願が可能です。	30万円	若干名
特別奨学生制度	1年次生で、出身高等学校長又は中等教育学校長の推薦を受けることができる学業成績・人物ともに優秀であり、かつ経済的支援を必要とする者。	75万円	若干名
創作・研究活動奨励制度	2年次生から4年次生で、作品制作および研究発表等において顕著な成績をおさめた者であり、かつ経済的支援を必要とする者。	10万円	若干名

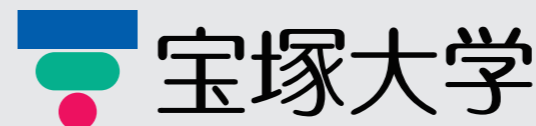


ACCESS アクセス

- JR「新宿」駅(西口)から徒歩約5分
- 都営大江戸線「新宿西口」駅から徒歩約3分
- 地下鉄丸ノ内線「新宿」駅から徒歩約4分
- 西武新宿線「西武新宿」駅から徒歩約4分
- 小田急線「新宿」駅から徒歩約5分
- 京王線「新宿」駅から徒歩約5分
- 都営新宿線「新宿」駅から徒歩約5分

一般入学選考入試日程

入試区分	出願開始	出願締切日 (当日消印有効)	選考日	合格発表日	入学手続締切日
一般(1期)	平成30年1月10日(水)	1月26日(金)	2月4日(日)	2月9日(金)	2月22日(木)
一般(2期)	平成30年2月5日(月)	2月23日(金)	3月4日(日)	3月9日(金)	3月22日(木)
一般(3期)	平成30年3月1日(木)	3月13日(火)	3月22日(木)	3月23日(金)	3月28日(水)



東京メディア芸術学部
<http://www.takara-univ.ac.jp/>

- マンガ領域
- イラストレーション領域
- アニメーション領域
- ゲーム領域
- メディアデザイン領域



入学願書、
資料請求は
左のQRから

≡ CONTENTS ≡

今年の集大成！
イラストレーション領域の
作品集が完成

Student! 解体新書！
石原 亜矢子 さん

Teachers at Work！
岩田 明子 講師

連載マンガ
『はらぺこ新宿食い道楽 マシマシ!』
第9話

HOT TOPICS

授業紹介



▲ 「Shakespeare」のラフや色校正。使用された素材なども。

今年の集大成！ イラストレーション領域の作品集が完成



その作品に
メッセージ性
はあるか。

北見 隆 教授

いつもの童話的なテーマから、シェイクスピアというレベルを上げたものに取り組むことにしました。自分たちのなかには概念があるような童話と違い、一筋縄ではいかないテーマです。シェイクスピアの作品なり、生涯なり、時代背景なり、勉強をしてから制作に挑む必要があります。自分の中で彼をよく理解し、その上で制作をしないと、作品は受け売りのようなものになったり、なんのメッセージ性もないものになってしまいます。立体物という新たな手法も取り入れた上で、その作品からどんなことを伝えたいのか、訴えたいのか。そんなことを意識して、これからも制作に取り組んでいってほしいと思います。

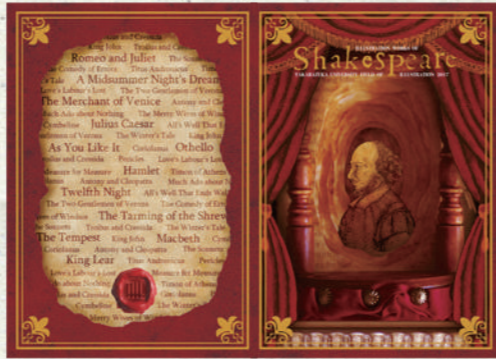
立体物を用いる
ことは、制作の
間口を広くする。

松吉 太郎 講師



シェイクスピアといえば戯曲作品、戯曲といえば舞台美術、そう考えて、今回の作品集に立体物での制作を取り入れることにしました。普段は、ソフトを使用したり平面やPCの中での制作が多い学生たちにとっては、この試みは制作の新しいエッセンスを与えるきっかけになったと思います。テーマと真摯に向き合い、手を動かして、あの手この手を使って取り組むことは、制作の間口を広くすることにも繋がるのです。この作品集では、私も北見教授も、学生たちと同じ条件で作品を提出しました。私は、マクベスのワンシーンを、シェイクスピアの綴った言葉と合わせた作品を制作しました。

Shakespeare



クリスマスバナーコンテスト
で優秀賞を受賞した作品



市川 昌紀

イラストレーション領域3年生
千葉県習志野市出身
学校法人船橋学園 東葉高等学校
卒業
最近VRゲームにハマリ、VR酔いしながらも遊んでいる



イラストレーション領域の作品集が今年も完成しました。今年のテーマは“シェイクスピア”。今回は編集に携わった市川昌紀さん、北見教授、松吉先生に制作にまつわるお話を伺いました。

今年はいつもと一味違う！
新たな試みの詰まった
作品集に。

イラストレーション領域では、毎年1年のまとめに作品集を刊行しています。今までの作品の他、毎年テーマを決めてそれに沿った作品も制作しています。これまでは、ピーターパンや赤ずきんなど童話系が続きましたが、今作のテーマは『シェイクスピア』。歴史的戯曲作家であるシェイクスピアを、学生たちはどのように捉え、作品を生み出していったのでしょうか。また、シェイクスピア作品が舞台演出であるということにも関連して、冊子の中では初めて「立体物」の制作も行なっています。イラストという平面の制作物のイメージが先行しますが、今回は舞台芸術という意味合いも含めて、様々な手法を用いて作られた立体物が見所です。編集に関わった3年生の市川くんは、こう話します。

「今年の本冊子の全体の美術系を担当しました。冊子の表紙は彼の綴った文字が焼け出し、舞台上に現れる、というイメージで立体物をデザインし、ほとんどを手作りしています。立体物とイラストを比べると、僕は立体の方が楽しかったかも。あの手この手を使って制作するのは面白いです。また、チームで協力して編集に挑むというのも、今までにない新鮮な経験になりました。」

冊子という形式をとることで、学生たちは必然的に編集や、製本の工程に携わるようになります。イラストというものから一歩派生し、制作に取り組むことのできる機会になりました。



テーマ「鏡の国のアリス」
2016年発行。



テーマ「星の王子様」
2015年発行。



テーマ「ギリシャ神話」
2014年発行。



テーマ「銀河鉄道の夜」
2013年発行。

銀河鉄道の夜
宮沢賢治の世界



テーマ「ピーターパン」
2012年発行。



テーマ「青い鳥」
2011年発行。



テーマ「赤ずきん」
2010年発行。



過去の作品集一覧

Student!解体新書!

東京メディア芸術学部にて在学中の学生に突撃取材する企画!
学生のリアルな生活、好きなもの、こと、持ち物まで赤裸々に公開します!

いしはらあやこ 石原亜矢子

1996年生まれ。埼玉県出身。
浦和学院高等学校卒業。
イラストレーション領域4年。
小さい頃から体が硬い。最近体の節々がバキバキ言うので、さすがに柔軟体操をしようかなと密かに思っている。



↑水彩絵具
アナログ作業のお供。使う色が毎回似ているのがチューブの見た目でバシマス。



↑うさまるのバスケット
LINE スタンプでもおなじみのうさまる。定期券は入れずにただリュックにぶらさがってます。



↑フライヤー
街中でコツコツ集めているティクフリーのフライヤー。デザインの参考にしています。



↑書籍
よく本屋に行っては参考になりそうな本を衝動買いしています。



↑リュック
いつも紙やら本やらがいっぱい入っているので、なかなかの重量になってます。



↑ポーチ
USBなどのデータ媒体を入れたり、カッターや細々とした文具を入れたりします。

漫画家ではないけれど絵を描く仕事をした

小学校に上がった時から少女マンガが好きでした。テレビで『ミルモでボン!』のアニメを観て、本屋で『ちゃお』の中にミルモを見つけると、「アニメじゃなくてこんな風にイラストがあるんだ!」と驚いたことを覚えています。マンガを買いはじめたのはそれが最初で、マンガの絵を真似して描くようになりました。外に遊びに行くより、絵を描く時間が長かったです。

小6の時、イラストレーターという職業があることを知りました。マンガ以外で絵を描くことのできる仕事に、ぼんやりと憧れを持っていましたが、中学、高校と美術部には所属せず、吹奏楽部に入部しトロンボーンを担当していました。私の母校は吹奏楽の強豪校で、一生懸命部活動に打ち込まねばなりません。それでも時間を見つけては、休みの時間などに絵を描いていました。

部活動と受験、両立の生活

高校では毎年、大学の先生方をお招きして体験授業をするというイベントがありました。美術系の授業にも興味があったので見学に行くと、宝塚大学の先生が授業を担当していました。それが宝塚大学との出会いだったと思います。それを覚えていて、進路選択の時に「絵を描きたい!」と思って宝塚を選びました。4年制の大学で、絵のことも、基本的な教養も学ぶことができる大学はこしあありませんでした。

高校には美術クラスがあり、宝塚大学の指定校推薦枠を持っています。当然、推薦枠は美術クラスの方が有利で、普通科の私はAO入試を受けることを勧められました。AO入試は、作品を持参し、それを踏まえて面接をするというものです。私は美術に関することは専門で学んでおらず、作品は1から作るしかありませんでした。8月の終わりに面接がありましたが、吹奏楽部は夏が一番忙しく、受験と部活動の両立はとんでも大変でした。忘れられないのは、新潟でコンクールのリハーサルを終え、学校に戻った後、私だけが美術室に向かったことです。勧め

もらったAO入試でチャンスを掴んだのだから、宝塚に決めたという気持ちがありました。マンガのようなイラストを提出したので、面接では絵柄について先生方から指摘がありました。「なんでも頑張ります!」と答えました。

身の周りにアイデアは隠れている

入学後はイラスト以外のこともたくさんやりました。銅版画、立体物、水彩画など。新しい視点を知るきっかけにもなり、世界はぐっと広がりました。イラストレーション領域は2年生でデザインに近い授業も受けることになりました。一つの架空の劇団をつくり、ロゴやパンフレット、演目のポスターを制作する授業がありました。イラストを描くだけでなく、プロダクトを制作することに興味を持つようになりました。特に製本作業は楽しかったです。

「色々やってみよう」と意識していたので、本誌の編集部の話が来たときも引き受けることにしました。最初の仕事は、マンガページのセリフ入れ。それからすぐに特集ページを担当することになりました。仕事を続けていくと、編集の奥深さや楽しさを知り、「次はこうしてみよう」という気持ちになりました。編集部員になって1年半、15冊近く編集に関わっています。今では、本屋などを覗いては、雑誌など参考にしたり、色々なレイアウトやデザインを探しています。

1、2年生の時は画材を指定されて制作することが多いのですが、3年になると画材はあまり指定されなくなり、みんなデジタルで絵を描くようになります。でも、私はアナログが好きでした。作品が完成したときの達成感や愛着が多く残ると思うからです。卒業制作でも、仕掛けの絵本のようなものを作ろうと考えています。子供の頃の夢はイラストレーターでしたが、最近は紙面デザイナー、エディトリアルデザイナーにも興味を持っています。アイデアの引き出しを増やすためにも、今後も街中のデザインや広報物、紙媒体などに手を伸ばして、勉強するようにしていきたいです。

石原さんの作品



鏡の国のアリスをテーマにした作品。
アクリル絵具と水彩絵具で思いっきり塗ることができました。



「宝塚クリスマス展」がテーマの作品。
綺麗なデザインを目指しました。



一千一秒物語がテーマの作品。
直感を信じてグラフィカルな表現に挑戦しました。

Teachers at Work!

東京メディア芸術学部在籍している講師たちを紹介するページ！
学校での活動のほか、外部での仕事が多いのが本学の特徴でもあります。



いわだ あきこ
岩田明子 講師

Profile

宝塚大学大学院メディア・造形研究科博士課程修了。
博士（芸術学）。学習院女子大学非常勤講師。裏千家助教授。
著書『現代語でさらりと読む茶の古典源流茶話』（淡交社）

司先生が宮崎駿先生との対談で、「感性の基本にはある種の差異を見分ける能力があって、なんか他とは違うぞ」という変化がわかること」と述べていらつしやいました。講義では、「感謝することを見つめる“や”五感を澄まして、季節の変化を探す」という課題を出し、ダイアリーに記入していただきます。この授業を通して、気持ちや季節の変化などちよつとした差異に気づいてもらいたいと思います。気づく心はおもてなしには不可欠なのです。茶道では五感を対象物に傾斜させていきますが、五感を澄ますという行為はクリエイターにも活かせる姿勢であると思います。私は茶道にまつわる様々な教えを、自分の生活や生き方に置き換えてみる事が多くあります。それを学生たちにも伝え、点前だけができるようにするのではなく、茶道の教えの意味を考え、茶道を学びながら感謝の気持ちも育み、日常生活に生かすことのできる術を身につけていって欲しいと願っています。日常生活と茶道の教えは決して切り離されたものではなく、生活にすぐに生かせるものなのです。

茶道にも現れる宝塚学生らしさ

宝塚大学の学生たちは、感性がとても豊かです。授業の中で茶杓や菓子を作りますが、「ものを作る」という作業になると目の付け所が違い驚かされます。斬新なアイデアを生み出したりして、その豊かな感性は私も勉強になります。学園祭では、茶室の襖にプロジェクションマッピングを投影して、虫の声が聞こえてくるという新しい茶室を演出しました。私は初めの提案だけで、あとは学生たちが率先して新しいものを作っていく。待合の飾り付けを考えたり、お茶碗を作っ

たり、出来上がった茶室は、この大学ならではのものとなりました。学生の自主性はとても大切です。彼らが「面白そう」と興味をもったことは見過ごさないようにして、最大限バックアップをしたいと思っています。学生たちは、自分たちの専門領域で制作に没頭しがちです。茶道の授業は、彼らにとつて気分を変えたり、身の周りを見直す機会になっているようです。

歴史にもとづいた宝塚の茶道

講義では茶道の歴史や茶道の心、茶室、茶花、道具などを教えています。それは、作品を制作する学生にとつて必要なものだと思います。何か作品を作る時に、何事も適当にして欲しくありません。歴史や物事の意味を根本的にわかっていければ、間違ふこともないし、読み手に誤解を与えることもないと思います。学生に茶室や菓子の写真を撮るのは許可してありますし、「ここで学んだことはすべて自分のものにしてほしい」と思います。

この大学の『心田庵』は、裏千家十五代家元鵬雲斎大宗匠様ご命名の茶室です。京壼の八壼、六壼、立礼席などがある立派な茶室です。

授業で、「型にはまることは、本当の創作活動への跳躍板」という『ヘルゲルの言葉』を話します。何か創作をする前に、今ある型というのを素直に受け入れるということがスタートなのです。高校生のみなさんは、このお茶室には驚くかも知れませんが、ここで茶道に触れて、「こっぴどくしか学ぶことのできない日本文化に触れながらクリエイターを目指して欲しい」と思います。

岩田先生の活動



国際会議茶席で宝塚大学の学生との写真 (2016年 横浜)



9月北京で、元国連事務総長明石康氏と記念撮影



茶室での授業風景

茶道も、創作も、感謝の心と五感が大事

宝塚大学には、伝統文化を研究する領域が昔大学院にあり、そこに一期生として進学したのが宝塚との出会いです。現在、芸術教養（茶道）の初級と中級を担当させていただき、学習院女子大学でも授業をしています。茶道を学んで40年になります。専門は茶道の思想についてで、本年は北京で行われた「日中国交正常化45周年東アジアの文化と平和を考えるシンポジウム」や大阪で研究発表を行いました。

茶道は点前を覚えればそれでよいというものではありません。所作や言葉、挨拶を大切にしています。所作は人間性そのものと密接にかかわっています。茶道を通してふるまい方を学び、型を身につけていくと、おのずと心が育っていきます。そして心が育ってくるとおのずとそれは姿にあらわれてきます。それは言葉も同じで正しい言葉を使うことで人間形成されていくのです。

また茶道はおもてなしの文化といわれています。おもてなしの心の原点には感謝の心が大切です。日々の生活の中でありがたいこと、嬉しいこと、ちよつとした喜びはたくさんありますが、意識しないと記憶に残りません。多くのことに素直に感謝できる人は幸せな人です。養老孟

※ BASE POINT 店内

はらぺこ 新宿食の道楽

第9話 ママシ

課題の漫画
ですか？

ペコ先輩

作業の間にこんな
素敵なスイーツが食べられる
なんて幸せすぎるよ……!

カリカリナッツと
キャラメル
の
オーガニックパンケーキ
になります！

このまは？ 宝塚大学の原ちゃん（とハコ）とハリンさんと浅葱くんが大学近くの美味しい飲食店を紹介します！

んー、もうすぐ
私は4年生だし、
卒業制作が始まる
じゃない？

作画作業に時間を
かけたいから、
今のうちにネームを
作っておこうかなと
思ってる！

：なんだか
ずっと作業
してたら
甘いモノが
食べたくなって
きちゃった

あ

そう言う
と
思ってる……

おいし
すぎる!!

もちもちのパンケーキと
カリカリのナッツの食感が
楽しくて食べるのが
止まらないよ浅葱くん!

フレンチトーストは
フワフワでバナナ
アイスとの相性が
抜群です、ペコ先輩!

可愛いー!!
美味しそう!!

よーし!
残りのネームも
頑張ろう!

ペコ先輩は
どんな漫画を
描いてるんですか？

実は、みんなの事を
漫画で描こうかなって
思ってるんだ！

えーっ!
完成したら
見せて下さい
ね!

BASE POINT
original working cafe

新宿区西新宿7-22-3
BPビル1-3F
(カフェスペース1F)

平日・土
9:30~21:30

日祝
9:30~19:30

dinner
平日18:00~

大学から徒歩5分

大学連携 '17 イベント Tokyo2020 出張講座プログラムに参加

11月18日(土)、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会による大学連携出張プログラム「大会パートナーとオリンピック・パラリンピック」が開催され、メディアデザイン領域2年生の安富遥さんと杉山唯さんが参加いたしました。

全国から集まった学生が、大会への新しい関わり方についてワークショップ・プレゼンテーションを実施。メディアから取材申し込みを受けたことを想定し、与えられたテーマについて個性あふれるアイデアが飛び交い、会場は盛り上がりました。



HOT TOPICS

スターバックス、障害者福祉センターとデザイン表現研究室が「スタバコラボカフェ」を開催

11月27日(月)デザイン表現研究室が、スターバックスコーヒージャパン株式会社、新宿区立障害者福祉センターと共同で「スタバコラボカフェ」を開催致しました。このイベントは、多様な障害をスターバックスや本学の学生が知る機会と、障害者福祉センターに通う方の職場体験を目的として開催されました。本研究室は、ポスターの制作、ユニバーサルデザインを意識したメニュー表やイベント会場エリアのデザインを行いました。エリアデザインではカフェのイメージに近づけるようにし、車椅子の方も快適に過ごせる空間を目指しました。



卒業生の川端新さん連載漫画『神軍のカデット』第四巻発売

12月12日(火)、マンガ領域2011年度卒業生で本学講師の川端新さん(ペンネーム)の漫画『神軍のカデット』第四巻(完結)が小学館から発売されました。月刊漫画雑誌『月刊スピリッツ』で連載していた軍国ダークファンタジーです。

青くまばゆい陸軍幼年学校編、ここに終幕!最愛の女性を殺された橘英治は、黒龍の眷属が持つ能力を使い復讐するが、その力に気づいた憲兵隊は画策を始める。橘、有賀の成長の行方を見逃すな!



「SportsDesign.Camp」に学生が参加 東京プロジェクションマッピングアワードで作品発表

「スポーツ×デザイン×テクノロジー」をテーマに、全国から選ばれた若手クリエイター達が、インタラクティブな映像作品を企画制作する「SportsDesign.Camp」にメディアデザイン領域1年生の秋田晴菜さんが参加いたしました。作品は「TOSS THE BALL」という、「玉入れ」をインタラクティブに進化させたものです。発表の場となった東京プロジェクションマッピングアワードのエキシビションで、投げた球がビックサイトに映されたとき、会場からは歓声が沸き上がりました。



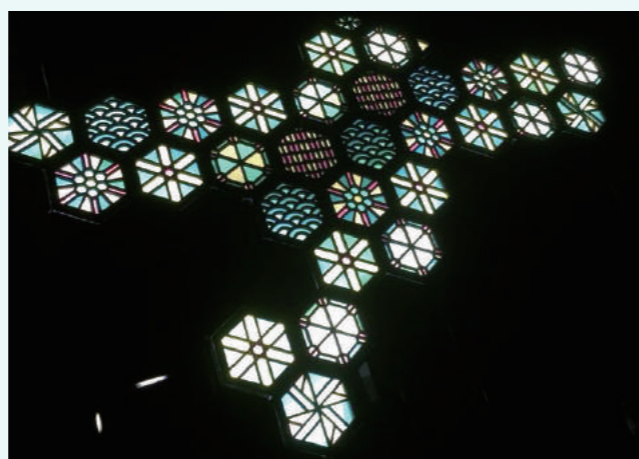
富士山コスプレ世界大会に 学生がデザインしたキャラクターが参加

11月18日(土)・19日(日)に開催された「第5回 富士山コスプレ世界大会」に、下駄の製造販売などを行う株式会社水鳥工業が、本学と共同で制作した下駄・擬人化キャラクター達を引き連れて参加いたしました。当日は本学の教員と作画を担当した学生も駆けつけ、キャラクター達と撮影ができるフォトパネルブースの設置や下駄販売の他、擬人化キャラクターに扮するコスプレイヤーも参加し、大会を大いに盛り上げました。



鳩の街商店街「ハトナリオ」イルミネーションコンテストに学生が出展し、1位を獲得

墨田区向島の鳩の街商店街の夜を彩るイルミネーションコンテスト「ハトナリオ」に宝塚大学 / 千葉大学 / 武蔵野美術大学 / 工学院大学の学生が出展。南北に長い商店街を4つのゾーンに分け、各大学が工夫を凝らしたイルミネーションで飾りました。本学の作品は、向島が栄えた大正時代の着物模様をモチーフに照明器具をデザイン。商店街の2本の街灯柱に設置いたしました。商店街と公式ツイッターで行われた投票では、見事1位に輝きました。



新宿区発行ウォーキングマップに 学生が作成したキャラクターが登場

新宿区が発行した「新宿区健康づくりウォーキングマップ」に、新宿区健康部健康づくり課と学生達が協働で考案し作成したキャラクター「しんじゅく健康フレンズ」が掲載されています。本マップでは、楽しみながら健康づくりに取り組めるよう、新宿区のまちの魅力や区内をめぐるウォーキングコースなどを紹介。「しんじゅく健康フレンズ」は、区民の健康寿命をのばすことを使命に、本マップを楽しく彩り、情報をわかりやすくお伝えしています。



東京メディア
芸術学部の
これから

1~2月入試情報
(一般・社会人・留学生・編入留学生)

【出願期間】 1/10(水)~1/26(金)
【選考日】 2/4(日)
【合否発表】 2/9(金)

入試直前対策講座

【日程】 1/20(土)
【時間】 10:00~15:30
【内容】 2月からいよいよ始まる一般入試!
それに先立ち、1講座から受講可能な入試直前対策講座を実施。

- | | | |
|---------------|-------------|----------------|
| • 10:00~12:00 | デッサン講座 ※要予約 | • 学科講座 |
| • 11:00~12:00 | 小論文、作文(留学生) | 13:00~13:50 国語 |
| • 14:00~14:30 | 面接講座 | 13:00~13:50 数学 |
| • 10:00~15:30 | 入試相談コーナー | 14:40~15:30 英語 |



英会話ってどんな授業?



David F. Martin 講師
カルフォルニア州立大学ノースリッジ校卒。アメリカンスクール講師、白鵬高校非常勤講師。著作『サラ川グリッシュ』『英語で味わう日本の文学』

どんな授業?
宝塚には外国から学びに来る学生も、英語を苦手とする学生もいます。課題はそれぞれのレベルにあったものを用意し、授業ではコミュニケーションを中心に学習しています。

身につく力
ただテキストに合わせて情報のやりとりをするようなコミュニケーションではなく、話を聞き出す力、答えに向かつて皆で話し合う力を伸ばしていきます。

この日の授業内容
教室では学生たちが、文章を作るために必要なキーワードをグループ内で話しながら答えを導いていました。また、教室の外でも英語の朗読の練習が行われていて、マーティン先生の熱のこもった指導で明るい空気がした。

潜入した編集委員の感想
英語をいざ話すとなると、恥ずかしさや、間違っていないかと気にしてしまうと思います。学生たちが一人で考え込むことなく相談して正解を導いているのが印象的でした。普段、制作に取り組むときはまた違った表情を見ることができました。

編集後記

明けましておめでと〜ございます。年が明け、新しい年になりましたね。年末は十分な休息をとれましたでしょうか?

宝塚大学は冬休みが明けたばかりですが、またすぐに春休みが始まります。4年生は残りの学校生活も楽しんでいきましょう。

さて、今号はイラストレーション領域の作品集について特集しました。イラストレーション領域の集大成といえる作品集ですので読んで下さると嬉しいです。

それでは、来月のニュースレターもよろしくお願い致します!



NEWS LETTER 編集部

- Editor 金澤 英樹 (本学職員)
ミネシゴ (フリーライター)
上田 桜子 (フリーライター)
宇部 佑哉 (本学職員)
宮幸 仁美 (本学職員)
- Art Director 渡邊 哲意 (本学准教授)
石川 雄仁 (大学院2年)
- Designer 松原 麻友 (4年)
石原亜矢子 (4年)
大泉 夏紀 (4年)
佐々木啓美 (3年)
吉田咲也花 (2年)
山本亜弓那 (2年)

『はらぺこ新宿食い道楽マシマシ!』
作 画: あゆ丸 (大学院2年)

表紙テーマ『天地創造』
作 画: 村谷由里 (4年)

